

事務事業名		生涯学習センター(エアコン、調理室)整備事業				<input checked="" type="checkbox"/> 事後(中間)評価対象事業							
総合計画	政策名	0:2: 豊かな人を育むまちづくり				所属課	生涯学習課	担当	生涯学習担当				
	施策名	0:3: 生涯学習環境の充実				課長名	関 雄治	担当者名	野沢幸子				
予算科目		会計	款	項	目	事業	事業コード名						
		1	0	9	0	4	0	2	0	0	1	生涯学習センター施設費	関係法令・条例等
事業期間		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ		<input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度		年度)		<input type="checkbox"/> 期間限定 (年度~		年度)	
事務事業の概要 (事務事業の内容を記載)		<p>1 事務事業概要 平成23年度に旧船生東小学校を改修し、図書館を兼ね備えた生涯学習センター施設として4月から機能している。エアコンの設置されていない箇所については、扇風機等にて対応し、様子を見て来たが、利用者が増えてきている現状からエアコンを設置し施設の充実を図る。 また、塩谷高校廃校に伴い、調理台の譲与を希望できるとの事により、調理室の整備を行う。</p> <p>2 概算事業費 工事請負費 (1)エアコン設置工事 2階 研修室(3カ所)、スタジオ、アトリエ 750,000円×5台=3,750,000円 (2)調理室改修工事 2,500,000円</p>											

(1) 事務事業の目的と指標		(4) 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
① 活動の計画(活動の量・大きさ・規模等)	エアコンの設置(5台) 調理室整備	名称	単位
② 対象(事業は誰・何を対象にしているのかを記載)	生涯学習センター施設	ア エアコン設置場所数	箇所
③ 目標(この事業によって、対象をどうしたいのかを記載)	エアコンを設置することで研修成果が上がり使用件数が増える。 調理室の使用回数が増える	イ 調理室数	箇所
		名称	単位
		ア 施設数	箇所
		イ	
		名称	単位
		ア 設置する箇所の利用件数	件
		イ 調理室の使用回数	回

(2) 指標・総事業費の推移		単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度 総合計画 最終年度
活動指標	ア	目標値 箇所		5				
		実績値 箇所		2				
対象指標	イ	目標値 箇所		1				
		実績値 箇所		0				
成果指標	ア	目標値 件		288				
		実績値 件		291				
イ	目標値 回			12				
	実績値 回			12				

計画		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
事業費	国庫支出金	千円					
	県支出金	千円					
	地方債	千円					
	その他	千円					
	一般財源	千円		6,250			
事業費計(A)	千円	0	6,250	0	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人					
	延べ業務時間	時間					
	人件費計(B)	千円	0	0	0	0	0
トータルコスト(A)+(B)	千円	0	6,250	0	0	0	0

実績		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
事業費	国庫支出金	千円					
	県支出金	千円					
	地方債	千円					
	その他	千円					
	一般財源	千円		6,164			
事業費計(A)	千円	0	6,164	0	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人					
	延べ業務時間	時間					
	人件費計(B)	千円	0	0	0	0	0
トータルコスト(A)+(B)	千円	0	6,164	0	0	0	0

評価項目	説明	事前評価結果	実施後の状況	事後評価結果
目的 妥当性 評価 ① 公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのですか？税金を投入して、達成するものですか？	生涯学習の拠点施設としていく為にも公共性の高い妥当な事業である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり	利用者からは「部屋を使用するのにとっても快適になった」との声が多いことから、妥当であったと考える。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
有効性 評価 ② 着手・実施の必要性 この事務事業をなぜ着手・実施しなければならないのか？先延ばしにできない理由は何か？	エアコンについては、全室利用されている状況であり、公平性からも先延ばしにできない。 調理室も、調理台の譲与があり、有効利用を図る為、先延ばしはできない。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり	エアコン設置要望数は5台で有ったが、設置は第1学習室の1台のみ。利用者から「より快適になった」との声は多いが、第1学習室に予約が集中し不便も生じている。調理室改修は現在進行中。	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し 余地あり
効率性 評価 ③ 総事業費の算定根拠 算定にあたってコスト削減策を考えたか？将来のコスト増要因に対して対策が考えられているか？	入札により行うので公平である。有効利用するのでコストが安くなる。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり	設置工事費においては妥当であったと考える。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
公平性 評価 ④ 受益と負担との関係 事業の内容は受益と負担との公平性が考慮されているか？	全町民対象であり公平である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり	第1学習室の利用を求める声が高まり、今後も全町民及び利用者がより過ごしやすい環境整備にある。	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し 余地あり

3 事前評価結果

事前評価日： 平成 24 年 11 月 1 日

(1) 事前評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 1次案のまま採択 <input checked="" type="checkbox"/> 下記条件で採択 <input type="checkbox"/> 不採択 <input type="checkbox"/> 差し戻し	
(2) 採択条件 エアコンの設置時期は、財政状況により先送りの可能性あり	(3) 指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等) ・塩谷高の調理台のサイズを確認し、配置をよく検討すること

4 成果検証

事後(中間)評価日： 平成 26 年 7 月 1 日

事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)	第1学習室にエアコンが設置されたことで、設置前と比べて部屋の申請量が増えている傾向にある。夏季においては、会議等が多くあるが、利用者からは「以前と比べて非常に快適になった」との声が多い。しかしながら、設置予定がされていた第2学習室、第3学習室、スタジオ、アトリエにおいては未だに扇風機しかないため、夏は暑い。第1学習室を予約する利用者が多くなる傾向はやむを得ない。 調理室の調理台については、平成25年度に設計委託のみを行い平成26年度に改修工事を行う。既存施設は小学校用だったので調理台等の高さが低く使い勝手が悪いという意見があったが、改修後には今までよりも台も高くなり、より利用しやすいことになることが期待される。
--	--

(1) 評価結果(今後の方向性) <input type="checkbox"/> 優(成果大) <input type="checkbox"/> 良(良好) <input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可(成果なし・中止・計画変更必要)	
(2) 総評 近年の気候の傾向から、エアコン整備の必要性は高まっている。財政の状況を考慮し、整備を進めていく。	(3) 指示事項 各部屋の利用状況を把握し、計画的に整備すること。 <input checked="" type="checkbox"/> 再評価対象事業